

1. 実施機関名

慶應義塾大学

2. 企画名

世界の医療を切り拓く君・自我作古

3. 総合評価コメント

募集・選抜に関しては目標が達成されており、高校生に医学・医療系の学びが提供できる貴重なプログラムである。プログラム内容も多彩に充実が図られており、自己資金による海外高校生招聘交流や学会等との協働等の独自の取組にも熱心である。さらに、修了生を対象とした対照群を設けての大規模な追跡調査を計画していることや、受講生の在籍校への丁寧な働きかけも注目に値する。また、育てたい人材像に照応した評価基準の開発については、「研究倫理」を含めて評価を工夫する等意欲的に検討が進められており、今後の進捗と成果への結実を期待する。

しかしながら、自ら課題と表明しているとおおりプログラム全体及び個別内容について教育の成果評価法が確立されておらず、また受講生にどのような力を身に付けさせるのかという達成目標が必ずしも明確ではない。数値目標に関しては、外国語の研究論文を投稿中等今後の達成に十分期待できるものであり、このまま検討を推し進めると同時に当初の目標を上回る達成に向けて、一層の健闘を期待し、今後具体的な諸施策を実施していくことを求める。